

担当医：渡部泰弘**【略歴】**

- 平成 5 年 秋田大学医学部卒、同年秋田大学医学部小児科医局へ入局。一般小児科研修、大学院での研究を経て
- 平成 11 年 公立角館病院で小児科一般臨床に携わる一方、「心理社会的な配慮が必要な子」の予約診察枠を開設する
- 平成 14 年 都立梅ヶ丘病院精神科、及び
- 平成 15 年 横浜市立大学小児精神神経科（現・児童精神科） でそれぞれ 1 年間の児童精神科研修を受ける。
- 平成 16 年 秋田大学小児科で「メンタルヘルス外来」を開設
- 平成 22 年 現職

【所属学会】

日本小児科学会（小児科専門医）・日本小児心身医学会（評議員・学会認定医）・日本小児精神神経学会（評議員・学会認定医）・日本児童青年精神医学会・日本小児神経学会・日本ブリーフサイコセラピー学会

【診療案内】**■ 何歳まで診てくれますか？**

初診は中学生までです。高校生以上はお受けしていません。

継続している子も「高校 1 年の終わりまで」を原則としており、受診の継続が必要な場合は大人の診療科に紹介しています。これは①小児科医なので大人の年齢で起こる問題を扱う専門性を持たない事、②ずっと長く診る子が増えると、新しい子を診る時間が取れなくなる事（一方、高校生年代なら大人の診療科でも対応してくれる事が多いので、当外来は大人の診療科で対応するのが難しい低年齢の子を診る役割がある） という 2 つの理由によります。

■入院も診てくれますか？

申し訳ありません、メンタルヘルス外来の子を療育センターの病棟で入院で診る事はしていません。これは当外来の診療の体制によるものです。

■ 予約制ですか？

初診は「紹介予約制」としてしています。紹介無しの受診はお受けしていません。ただし「紹介状」と言っても堅苦しく考えないで下さい。目的は「子どもの状態を判断するのに必要な情報を集めるため」と「専門外来への受診が必要な子を優先するため」ですから、

- ・ **体の症状が心配な場合**：かかりつけの先生、または総合病院の小児科を受診して、必要な検査などを受けた上で、「ここじゃなくて医療療育センターで診てもらいましょう」となったら、紹介状を書いてもらってください。メンタルヘルス外来では、体の病気を中心に診る事はしていません。体の症状の陰に体の病気が隠れていないかどうかの確認を優先して下さい。
- ・ **学校や園でもみられる（関係する）行動面の心配**：学校・園で状況が分かっているならば、先生にお願いして「その子の様子」を書いたものを紹介状として持ってきて下

さい（なので、書式は特に決めていません）。

- ・ **学校・園が直接関係しない行動面の問題**：教育機関の相談窓口（市町村の教育委員会・地域の教育事務所・総合教育センターなど）、福祉分野の相談機関（児童相談所・子ども未来センター・市町村の保健所など）に相談してみてください。当然、何も知らない状態で紹介状を書く訳には行きませんから、親御さんからお話を聞いて、場合によっては発達検査などをしてから書いてもらう事になると思います。

★ **わざわざ「メンタルヘルス外来の紹介状をもらうために他のお医者さんを受診する」必要はありません。**状況が分からなければ「受診を希望していますのでよろしく願います」という内容だけになってしまうので、もらってもあまり役に立ちません。

■どんな子を診るの？

① **体の症状があっても病院で検査をしたけれど特別な異常が無く、でも症状が続いて困っている子**（いわゆる「心身症」と言われる状態も含みます）

例）繰り返す痛み、疲労感が強い、など

② **行動上の問題で困っている子ども**

例）不登校・登校渋り、人との関わりが苦手、興奮・かんしゃく・暴力、落ち着きがない、忘れ物がひどい、不安・緊張・恐怖が強い、こだわりが強いなど

★ 幻覚（無いものが見えたり聞こえたりする状態）・妄想（現実ではない事を信じ込んでしまう状態）などの場合は、当センター内ではこころのケア外来へ、または他の医療機関の精神科への受診をお勧めします。

★ 乳幼児健診で言葉が遅い・発達が遅い事を気付かれて心配な場合は、当センターの（メンタルヘルス外来ではない）小児科への受診をお勧めします。秋田市近郊以外の場合は、その地域ごとに紹介先などがある程度決まっている所もあると思いますから、健診を受けた機関にも問い合わせてみてください。

★ 「食事を摂らずにどんどん痩せていく」というような「拒食症を疑う症状」の場合は入院治療が必要な場合が大半で、私は病棟の仕事をほとんどしていない事、また緊急の対応が必要な場合が多いことから、メンタルヘルス外来での治療は勧めません。総合病院の小児科への受診・相談を勧めます。

■どうやって予約したらいいですか？

上記のように紹介状を書いていただいた上で、予約専用電話【018-826-8029】に「小児科・メンタルヘルス外来の初診予約」とご連絡下さい。お電話は原則親御さんからお願いします。

折り返し、郵送またはFAXで「親御さんから書いていただく書類」をお送りします。それを書いて当日お持ち下さい。また、他にも持って来て頂くものをお伝えします。

★ **必ず電話予約をお願いします。**再診の患者さんも全て予約制にしていますので、予約無しで直接来院された場合は紹介状があってもその日に診察はできません。

★ **初診予約から診察までの待機期間は2-3ヶ月程度になる事が多いです。**親御さんから時折「何とか早く診てもらえないか」というご相談を受ける事がありますが、そうして待機している子たちの多くが興奮かんしゃく・暴力・多動衝動性などの行動の問題を抱えており、予約の方を飛び越えて診る事は基本的にありません。

★ **他県で通院していて転居のため紹介され、お薬が無くなってしまふ患者さんなどは対応します**（それでも、恐らく時間を調整して数日～1週間のうちにという事になりま

す。電話頂いたその日に必ず診察出来るというわけではありません)ので、外来窓口でご相談下さい。

- ★ 特に緊急性のある患者さんは、主治医の先生から直接ご連絡を頂ければ可能な範囲で対応します。

■いつやっていますか？

外来予定は以下の通りです。

曜日	午前	午後
月	再診：9時から3人 初診	再診：1時から8人
火	第2・4・5週（由利本荘市道川・あきた病院）、第1・3週は月曜と同じ	
水	病棟業務	再診：1時から10人
木	再診：9時から3人 初診	(臨時予約枠/検査/外部の仕事)
金	再診：9時から3人 初診	再診：1時から10人

- ・初診は1時間、再診は20分の枠にしています。
- ・祝日や学会出張などがあると、木曜午後も普通の再診とすることがあります。

■メンタルヘルス外来の特色はありますか？

- ・「学校連携」を重要視しています。

特に行動の上での心配事や対人関係の心配事は、外来で会うご本人への治療や親御さんとの相談だけで改善するものではありません。その子が通う学校や園の先生方と対応の工夫を相談することや、先生方にご本人の特徴を理解してもらうことがとても重要です。ですから、(もちろんご本人や親御さんに了解を頂いた上で)学校や園にご連絡し、連携をしながら関わっています。

(要するに自分じゃ出来ないことを他の人をお願いしているだけです)

- ・「解決志向」の考え方を中心に患者さんと関わっています。

「解決志向」とは「問題や原因に焦点をあてず、解決や未来の状態に焦点をあてる心理療法」の事です。「え、原因調べなくて大丈夫？」と思うかも知れませんが、もちろん必要な検査などはしますのでご心配なく。ただ、困っていることに対して「あなたはここがマズイねえ、これが問題だね、うまく行かない原因だね、どうやってこれを治そうか」と問題を探し出すのではなく、「もうちょっとうまく行ったらどうなると思う？ うまく行った時があったんじゃないの？ ほら、こんな事がちゃんと出来てるじゃないの、あなたすごいじゃん！」というふうに、いい事・うまく行った事を見つけていこうよ、と意識しています。

■ 由利本荘・にかほの皆様へ

由利本荘市岩城の国立病院機構あきた病院 (<http://www.hosp.go.jp/~akita/>)でも、同じ担当医が同じ内容で第2・4・5週火曜日を原則としてメンタルヘルス外来を行っています。対象などは同じですが、電話(病院代表：0184-73-2002)で外来看護師長を呼び出して予約して下さい。